



発刊に寄せて



はじめに、昨年発生しました台風により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

四季折々の自然に溢れ、近世から現代には、経済や文化、科学の分野で発展を遂げてきた、ここ茨城県において開催された第74回国民体育大会は、令和初の大会として、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、多くの成果と深い感動を残し、盛会裏のうちに、その幕を閉じました。

大会の開催に際し、諸準備にご尽力をいただいた役員、係員、ボランティアの皆さん、大会を応援いただいたすべての茨城県民の皆さんに対し、心より感謝を申し上げます。

茨城県選手団は、開催地という大きな重圧を受けながらも県民の皆さんの期待に応え、天皇杯、皇后杯を獲得されました。茨城県の元気を全国にアピールした選手の皆さんに対し、心から賛辞を贈らせていただきます。

この大会には、国際大会で活躍する多くのトップアスリートが郷土の代表として参加し、各競技とも熱戦が繰り広げられました。

選手の皆さんが全力でプレーする姿は、国民に夢と希望を与え、スポーツの魅力を全国に発信した大会となりました。

全国各地から参加された選手団の皆さんは、茨城県の皆さんの心温まるおもてなしと熱い声援を受け、貴重な思い出を胸に帰郷されたことと思います。

選手の皆さんには、この大会で得た貴重な経験を活かし、より一層の精進を重ねられ、世界レベルの競技会、ひいては東京2020大会を目指していただきたいと思っております。

そして、生涯を通じてスポーツを愛し、明るく豊かな社会の実現にご協力いただくことを願っております。

結びに、この報告書が「いきいき茨城ゆめ国体」の貴重な記録として、スポーツの普及・発展に広く活用されますことを祈念し、発刊に寄せるあいさつといたします。



公益財団法人日本スポーツ協会 会長
伊藤 雅俊

発刊に寄せて



公益財団法人
日本障がい者スポーツ協会 会長

鳥原 光憲

台風19号をはじめとする、この度の災害により大きな被害に遭われました皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。皆さまの一日も早いご再建をお祈りいたします。

第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」は、大会を目前にして台風19号の到来により、スポーツ庁、当協会、茨城県の主催三者で協議を重ねた結果、まことに残念ながら全国障害者スポーツ大会史上初めて、やむなく大会を中止することとなりました。

大会に向けて、予選会を勝ち上がり、出場を心待ちにしてこられた全国の選手の皆さまや役員、関係者の皆さまは、さぞ無念な思いをされたものと思います。

選手の皆様におかれましては、次回の鹿児島大会に向け、さらに技に磨きをかけるなど競技力アップに力を注いでいただければと思います。そして、スポーツには健康や体力の保持・増進のみならず、心を元気にして気持ちを前向きにする力がありますが、今後皆様にはスポーツを通じて明るい希望がもたらされますことを心より願っております。

いよいよ東京2020パラリンピック競技大会まで150日を切りました。当協会では現在大会の大成功と、目標としてきた「全競技会場満員」「多くの日本代表選手のメダル獲得」の達成に向け役職員一丸となって取り組んでおります。また、こうした取り組みとともに世界中の選手が安心して競技に臨み、ベストパフォーマンスが発揮できるよう最高のパラリンピック環境作りにも努めて参りたいと考えております。どうぞ皆さまのご支援をよろしく願いいたします。

終わりに、本大会の開催に向けて長年尽力してこられました多くの関係者の皆さまに厚く御礼申し上げますとともに、茨城県民の皆さまの心温まるご支援に心より感謝申し上げます。

そして、この大会報告書が、今後、わが国のスポーツの普及・発展に役立つ貴重な資料として存在し活用されますことを祈念いたします。



発刊に寄せて



「翔べ 羽ばたけ そして未来へ」をスローガンとして、豊かな自然の魅力にあふれ、悠久の歴史と文化が息づく茨城県において実施されました天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」が多くの成果と感動を残し、成功のうちに閉会しましたことを心からお喜び申し上げます。

これもひとえに、茨城県の皆さんが、参加する全ての人が飛躍し、未来に大きく羽ばたいていける大会となるよう、県民総参加で諸準備・運営に当たられた賜物であり、その御尽力に深く敬意を表します。

今大会における茨城県選手団の活躍は目を見張るものがあり、茨城県は男女総合優勝・女子総合優勝という成績を収め、天皇杯・皇后杯を獲得されました。これも、選手の皆さんと選手を支える方々の長年にわたる地道な努力が結実したものであると思います。

また、全国各地から参加された選手の皆さんが、日頃鍛えた力と技を存分に発揮し、茨城県内各地で繰り広げられた熱戦の数々により、全国の皆さんへ、大きな感動とスポーツのすばらしさを伝えることができました。

文部科学省といたしましては、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、スポーツ・文化イベント等を通じて、日本全国で機運を盛り上げていくとともに、今大会に出場された選手から、世界の舞台へ羽ばたくアスリートが数多く輩出されることを期待しております。

台風の影響により、第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」は中止となりましたが、この決断は大会に携わるすべての関係者の心情などを考慮した上で、選手並びに県民の皆さんの安全を第一に優先した苦渋のものであったと思います。大変残念な結果ではありますが、長年にわたり大会の準備に御尽力を頂きました多くの皆さんに改めて感謝申し上げます。

結びに、本報告書が、「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」の足跡を示す記録として、また、我が国のスポーツの普及・発展に寄与する貴重な資料として、広く活用されることを祈念し、発刊に寄せる挨拶といたします。



文部科学大臣
萩生田 光 一